

公益社団法人岐阜病院 広報誌

# まごころ

『まごころ』は、公益社団法人岐阜病院の広報誌です。



# 32号

病院理念

私たちは、真心をこめて医療福祉サービスを提供します。

第

号

# 例えば、「新しい日常」という言葉について

公益社団法人 岐阜病院

理事長・院長 鈴木 祐一郎



「日常とは、あなた方が慣れているもののことです…(中略)…今はまだこの状態が日常には思えないかもしれません。でも、しばらくすればきっとそう思えるようになるはずで。これが日常になるのです。」(マーガレット・アトウッドの「侍女の物語」より)

新型コロナウイルス感染症に関わる対策の推奨、そしてそれに伴う他者との接触をできるだけ避けるような生活の諸変化に対するネーミングとして、「新しい日常」なる言葉を耳にする機会も多い。そしてその言葉は一般的には、決して否定的な意味合いを含めて使われているわけではなさそうだ。この感染症によって余儀なく引き受けさせられている不如意を、むしろ積極的に前向きに受け止めて、この時代や社会の中の新しい生活様式を切り開いていこうという、奇妙にも明るい含意があるように思われる。

でも、こうした言葉遣いにどこか居心地の悪さ、気持ちを逆撫でてざらつかせるものを感じるのは、私一人だけではないと思う。もちろんこの都市化された社会で、そしてとくに私たちが責任の一端を受け持っている病院という現場での感染対策がどれほど重要かということを否定したいのではない。私の感じる疑問などは、その感染対策が十分に為されて生命と安全を守られた上での御託であることは承知しているつもりだ。しかし「新しい日常」などという言葉、懐疑も保留もまるでなしに得々として明るく語る者に対する違和感を手離したくない、というのも私の偽らざるところである。(もっとも私の違和感などは、単に言葉に対する感受性の問題に過ぎない、と言われれば反論はし難いところではあるが。)

冒頭に挙げたのは或る小説からの引用であり関心があれば読んでいただきたいが、近未来のある種の異様な宗教が支配するディストピアを描いたものである。ディストピア小説としてはジョージ・オーウェルの「1984年」にどこか繋がるものも感じられる。言うまでもないが引用した箇所は、「日常」というものの手強さや脆さ、慣れるということの恐ろしさ、抵抗の困難さなどについて、深く考えさせる部分である。私たちが単にマニュアルに従って、あるいは上(上部指導機関?)からの指示に従って行動するのではなく、本当の言葉の手触りを確かめながら、自分自身で解釈して深く考えて進んで行かねばならないと思うものである。なぜなら解釈ということについて言うなら、次のようなこともあるからである。我儘にも同じ小説からもう一つ引用させていただきたい。

「物事があるがままに話すことはできない。事実は決して正確には言えないものだからだ。あまりにも多くの断片や局面や例外やニュアンスがあって、必ず何かを省略しなければならない。多様に解釈できる身振りや、完璧には描写できない状態も実にたくさんある」





# 今回は、岐阜病院の病棟を紙面でご案内します



当院の病棟は全部で10病棟、487床です。

病棟は自然の光が入る窓で、患者様がゆっくりと療養していただけるよう、やさしい色合いを基調とした内装になっております。

また施設基準を満たしたスタッフの配置によって手厚い医療サービスを提供しています。

こちらは東館の病棟のダイニングです。

食事、くつろぎのスペースです。

レクリエーションなども行っています。

## 当院の精神科病棟は主に5つの特色があります

### 精神科救急病棟

精神の急性期症状が著しい患者様に対して、手厚い医療と看護を提供し、早期の在宅復帰を目指す短期集中治療病棟です。患者様の緊急時の受け入れや24時間・365日の救急診療を可能にしています。

### 精神科急性期治療病棟(認知症対応可)

症状の改善、自宅等への生活に復帰することを目的とし、ご高齢の方にも安全にお過ごしいただく環境の病棟です。

### 精神科一般病棟

さまざまな理由で入院期間が3か月を超え、症状の安定に少し時間がかかっておられる患者様にゆっくりと療養していただく病棟です。

### 精神療養病棟

慢性期の患者様が安心して安全な環境で療養できるように努め、専属のスタッフがリハビリを中心に退院後も変わらず生活できるよう他職種と共に支援しています。

### ストレスケアユニット

休息を目的としています。独立したエリアでプライバシーに配慮し、全室バス・トイレ付の個室です。



身体合併症のある方、介護を必要とされる方の治療病棟では寝たまま入浴ができる設備を整えています。



病室はプライバシーに配慮した作りとなっております。

受診をご希望される場合の窓口は  
地域連携室です。

**058-259-3366**(平日9:00~17:00)

また、他の医療機関様からのご紹介もお受けしております。  
詳しくはホームページをご覧ください。

病棟のご案内 詳細のQRコード





# 来院時のお願い

新型コロナウイルスの国内感染が続いているため  
当院でも感染対策を継続しております。



- マスク着用、手指消毒をお願いします。
- 外出前に検温をお願いします。(当院では正面玄関に赤外線体温計を設置しています)
- 本館・東館ともに平日は出入口を施錠し正面玄関のみの入り口となっております。
- 再診受診機は間隔をあけて並んでください。
- 待合室の椅子は間隔をあけてお座りください。
- 外来受診時、毎月月初めは保険証(+医療受給者証など)を受付にご提示ください。
- 面会につきましては、ホームページの最新情報をご覧ください。



引き続き、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

## 名鉄岐阜駅からお越しの場合

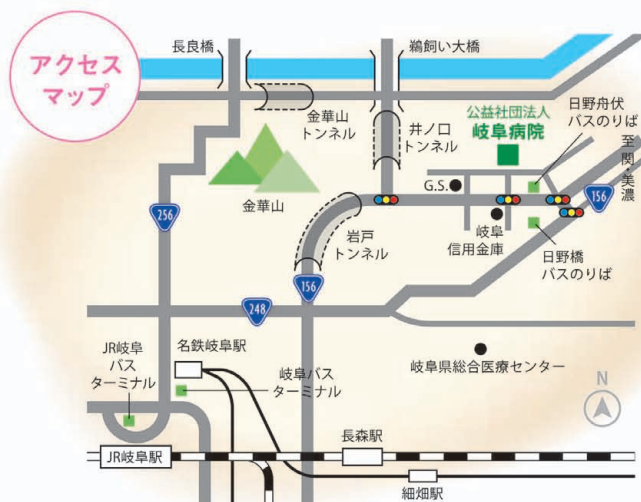
### ■ 岐阜バスターミナル Dのりば乗車

- 大洞団地線・岐阜関線 19分「日野橋」下車 徒歩10分
- 日野市橋線(日野西行) 21分「日野舟伏」下車 徒歩5分

## JR岐阜駅からお越しの場合

### ■ JR岐阜駅 14番のりば乗車

- 大洞団地線・岐阜関線 17分「日野橋」下車 徒歩10分
- 日野市橋線(日野西行) 19分「日野舟伏」下車 徒歩5分



## ■ 外来担当表

	月	火	水	木	金
一診	淡路	石井	吉田	淡路	柳澤
二診	初診	初診	初診	初診	初診
三診	宮崎	勝	南谷	深尾(希)	勝
四診	伊藤	吉田	柳澤	南谷	伊藤
五診	平野	平野	真鍋	前田	山田
六診	前田	鈴木院長	村橋	永田	村橋
七診	安楽		山舗		
八診			坂田		
午後診療 (再診のみ) 13:00~15:00	宮崎 利重 本間	須磨			柳澤 本間

## 公益社団法人 岐阜病院 広報誌まごころ

令和3年1月1日発行  
〒500-8211  
岐阜県岐阜市日野東3丁目13番6号  
☎058-245-8171  
FAX 058-246-6824  
<http://www.shadan-gifu.or.jp>

### 初診ご予約

☎058-259-3366

予約受付時間：平日 9時~17時

※受診当日の初診ご予約は出来ません。救急時はこちらにご相談ください。

## 編集 後記

新年あけましておめでとうございます。新型コロナウイルス感染症の影響により、私たちの生活は一変しました。皆さまにおかれましても不安と心配の日々だと思っておりますが、この2021年が明るい良い年になることを願っています。本年も「岐阜病院」をどうぞよろしくお願いいたします。

広報委員